

2017年3月期 第3四半期 決算説明会



DAY

2017/1/30

COMPANY

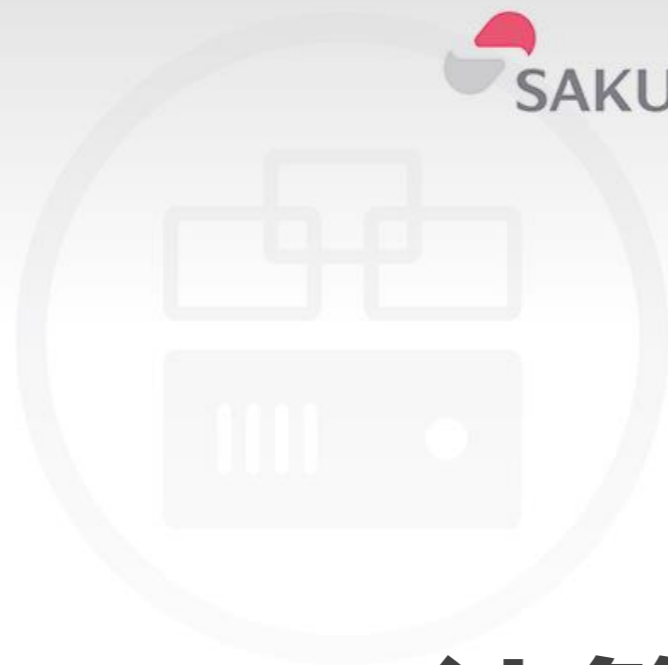
さくらインターネット株式会社
(3778)

DEPARTMENT

代表取締役社長

NAME

田中 邦裕



決算概況

決算ハイライト

連結業績

■ 売上高	9,889	百万円	(前年同期比 10.2% 増)	↑
■ 営業利益	823	百万円	(前年同期比 22.8% 増)	↑
■ 経常利益	695	百万円	(前年同期比 26.2% 増)	↑
■ <small>親会社株主に帰属する</small> 四半期純利益	444	百万円	(前年同期比 22.5% 増)	↑

事業

高火力コンピューティング(専用サーバサービス)の初期費用売上が増加

石狩DC

石狩データセンター3号棟が竣工

- ① 高火力コンピューティング(専用サーバサービス)の初期費用売上が増加
- ② エンジニアの増員や残業代支給方法の変更による平均報酬増加、
データセンター増床やサービス機材増加に伴う減価償却費・リース料等の増加
- ③ 社内システム開発等エンジニアの増員や成長加速のための体制見直しによる
費用の増加

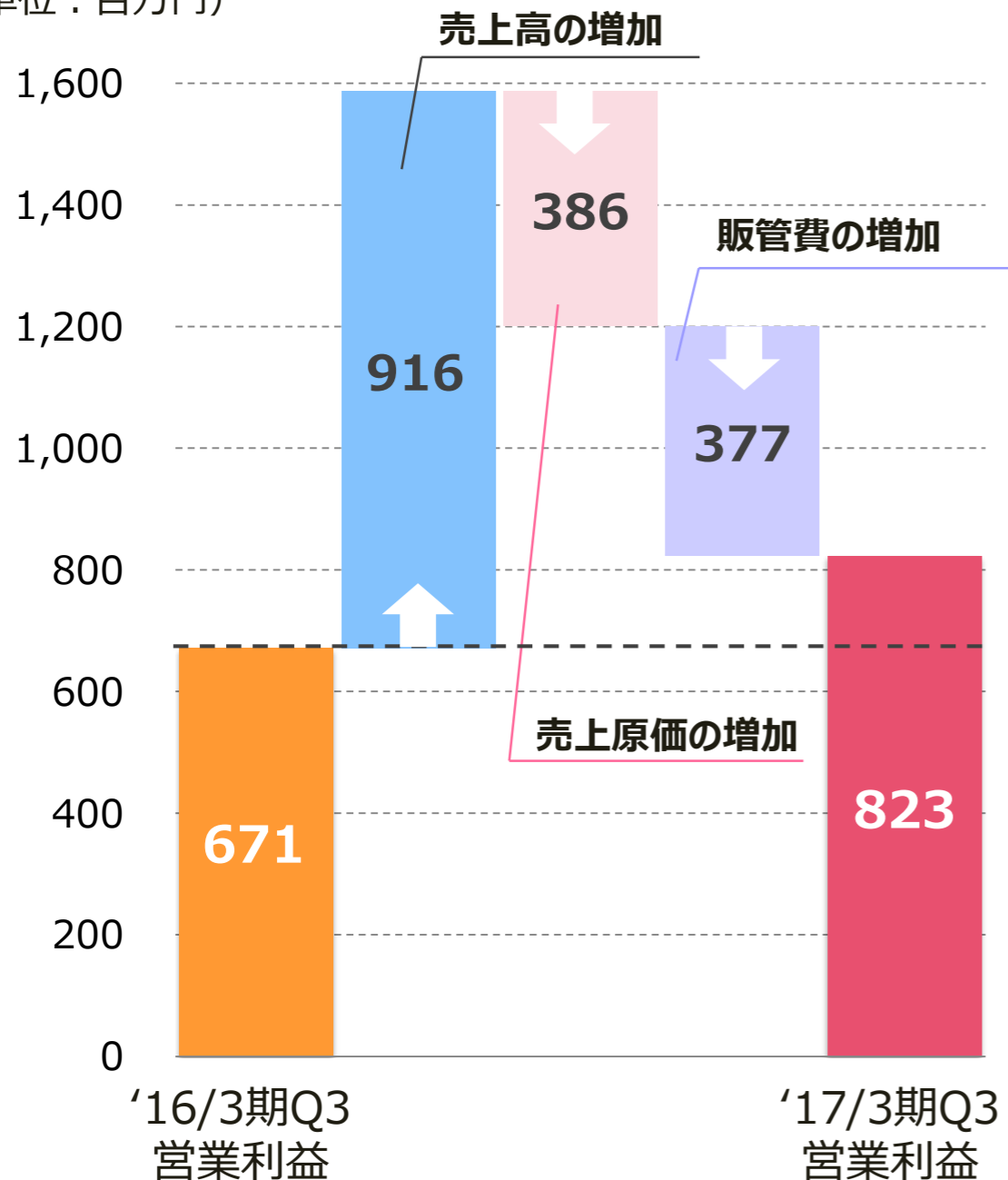
(金額：百万円)

科目名	'16/3期 Q3		'17/3期 Q3		前年同期比		
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)	
売上高	8,973	100.0	9,889	100.0	916	10.2	①
売上原価	6,490	72.3	6,877	69.5	386	6.0	②
売上総利益	2,482	27.7	3,012	30.5	530	21.4	
販管費	1,811	20.2	2,188	22.1	377	20.8	③
営業利益	671	7.5	823	8.3	152	22.8	
経常利益	551	6.1	695	7.0	144	26.2	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	362	4.0	444	4.5	81	22.5	

2. 損益計算書（前年同期比）

営業利益の変動要因
（前年同期比）

（単位：百万円）



（単位：百万円）

主な要因	金額
売上高の増加	916
売上原価の増加	386
データセンター増床やサービス機材増加に伴う減価償却費・リース料の増加	222
エンジニアの増員、残業代支給方法の変更による平均報酬の増加等	126
回線費用の増加（バックボーン増強）	43
その他売上原価の減少	▲5
販管費の増加	377
社内システム開発等エンジニアの増員等	176
成長加速のための体制見直しによる手数料の増加	94
株主数の増加による株主関連費用の増加	31
税法改正等による租税公課の増加	24
広告宣伝、営業イベント等販促活動の増加	19
決済手数料の増加	18
のれん償却額の増加	16
その他販管費の減少	▲1

- ① 石狩データセンター3号棟の建設費用支払等による現金及び預金の減少
- ② 石狩データセンター3号棟建設、2号棟増床、サービス機材等の増加
- ③ 石狩データセンター3号棟の借入金、2号棟増床、サービス機材等のリース債務の増加

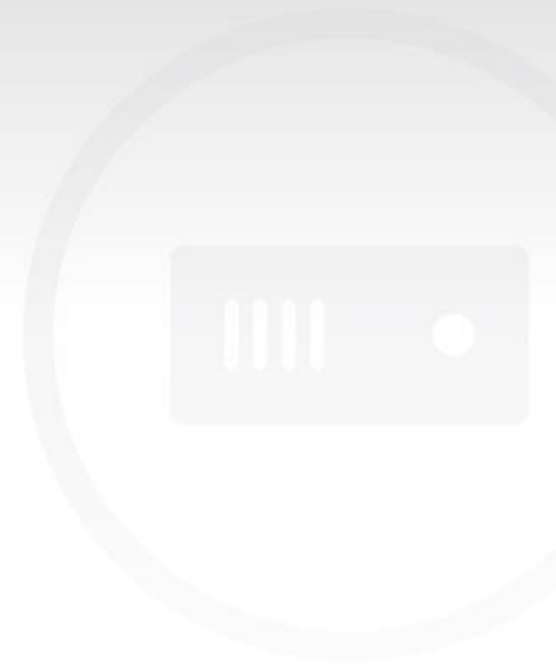
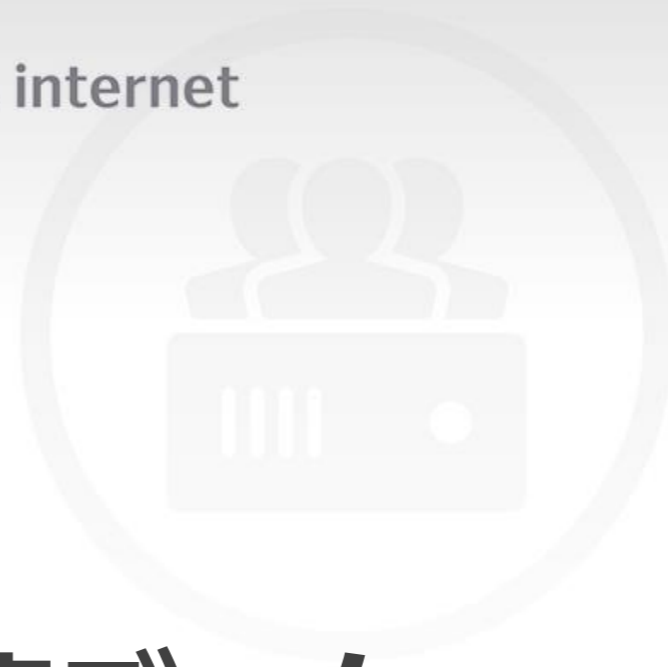
(金額：百万円)

科目名	前期末 (‘16/3期)	当期Q3末 (‘17/3期)	増減額	科目名	前期末 (‘16/3期)	当期Q3末 (‘17/3期)	増減額
流動資産	6,185	5,041	▲1,144	①流動負債	6,068	6,609	541
固定資産	12,402	16,074	3,672	固定負債	8,095	9,724	1,629
(有形固定資産)	10,719	14,157	3,438	②負債合計	14,164	16,334	2,170
(無形固定資産)	1,065	1,231	165	純資産	4,424	4,781	357
(投資その他資産)	617	685	68	(株主資本)	4,424	4,781	357
資産合計	18,588	21,116	2,527	負債純資産合計	18,588	21,116	2,527

- ① 石狩データセンター建設費支払に伴う消費税の支払等
- ② 石狩データセンター3号棟の建設費用支払等
- ③ 石狩データセンター3号棟用資金の借入

(金額：百万円)

項目	'16/3期				'17/3期			前四半期比 増減額
	Q1会計	Q2会計	Q3会計	Q4会計	Q1会計	Q2会計	Q3会計	
営業CF	206	480	265	595	705	741	29①	▲712
投資CF	▲172	▲369	▲1,775	▲232	▲2,047	▲118	▲1,615②	▲1,497
営業CF －投資CF	33	111	▲1,510	362	▲1,342	623	▲1,586	▲2,210
財務CF	▲239	81	990	1,107	▲16	▲395	1,228③	1,624
現金等の 増加額	▲206	192	▲519	1,470	▲1,359	227	▲357	▲585
現金等の残高	2,933	3,126	2,607	4,077	2,718	2,946	2,589	



業績関連データ

- ① 高火力コンピューティング(専用サーバサービス)の初期費用売上が増加
- ② 減価償却費・リース料、労務費等※が増加の一方、売上高が増加
- ③ 広告宣伝、営業イベント費用、株主関連費用、人件費※、
20周年記念費用の増加

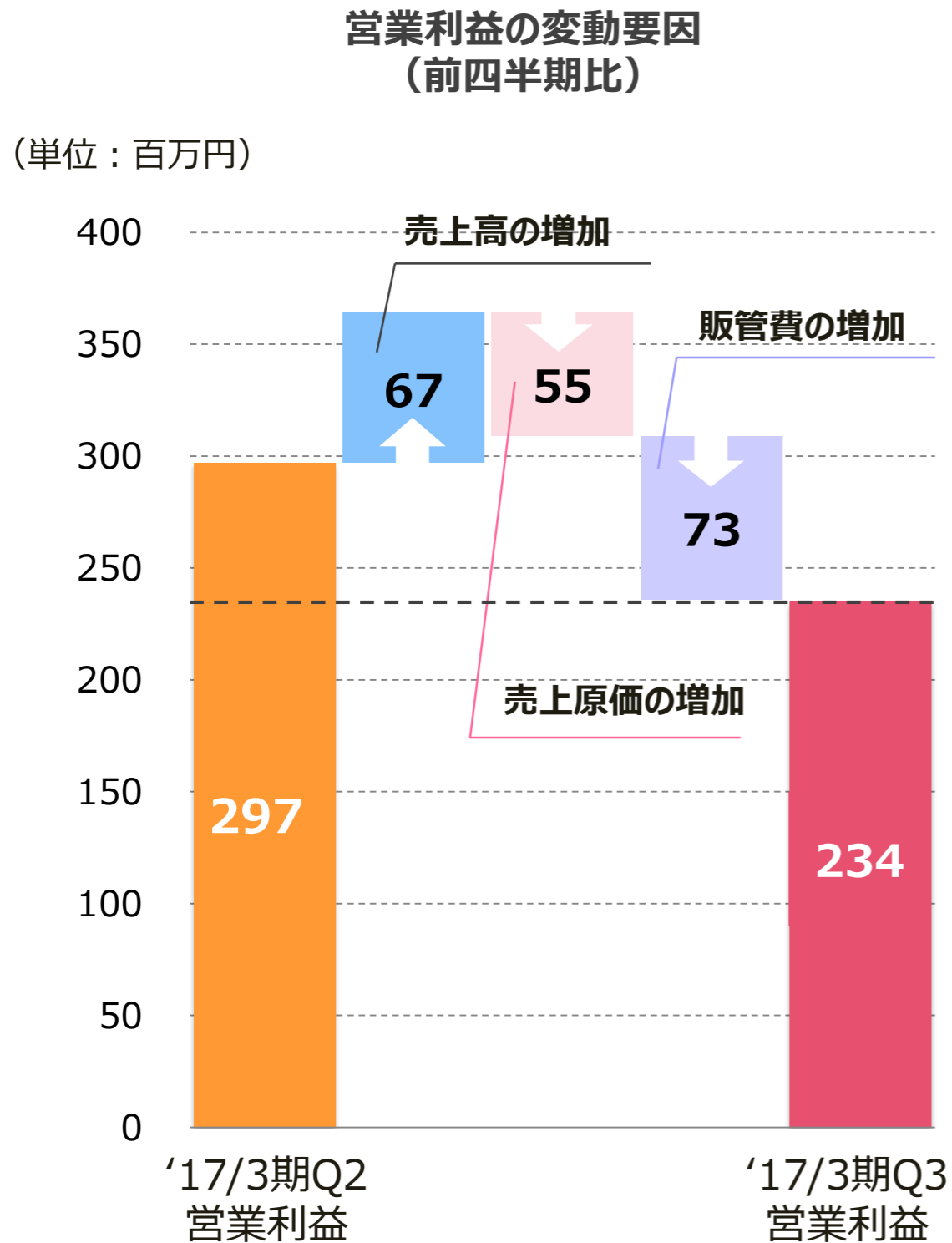
※ 残業代支給方法の変更による平均報酬の増加を含む

(金額：百万円)

科目名	'16/3期				'17/3期			前四半期比	
	Q1会計	Q2会計	Q3会計	Q4会計	Q1会計	Q2会計	Q3会計	増減額	増減率 (%)
売上高	2,931	2,953	3,087	3,113	3,224	3,298	3,366	67	2.0
売上総利益	839	803	839	914	974	1,013	1,024	11	1.1
構成比(%)	28.6	27.2	27.2	29.4	30.2	30.7	30.4		
営業利益	291	197	182	305	291	297	234	▲62	▲20.9
構成比(%)	9.9	6.7	5.9	9.8	9.1	9.0	7.0		
経常利益	253	163	134	270	251	253	190	▲62	▲24.7
構成比(%)	8.6	5.5	4.3	8.7	7.8	7.7	5.7		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	170	107	85	190	156	161	125	▲36	▲22.4
構成比(%)	5.8	3.6	2.8	6.1	4.9	4.9	3.7		
EBITDA	679	585	549	673	662	677	638	▲38	▲5.8

※ EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

1. 損益計算書（前四半期比）



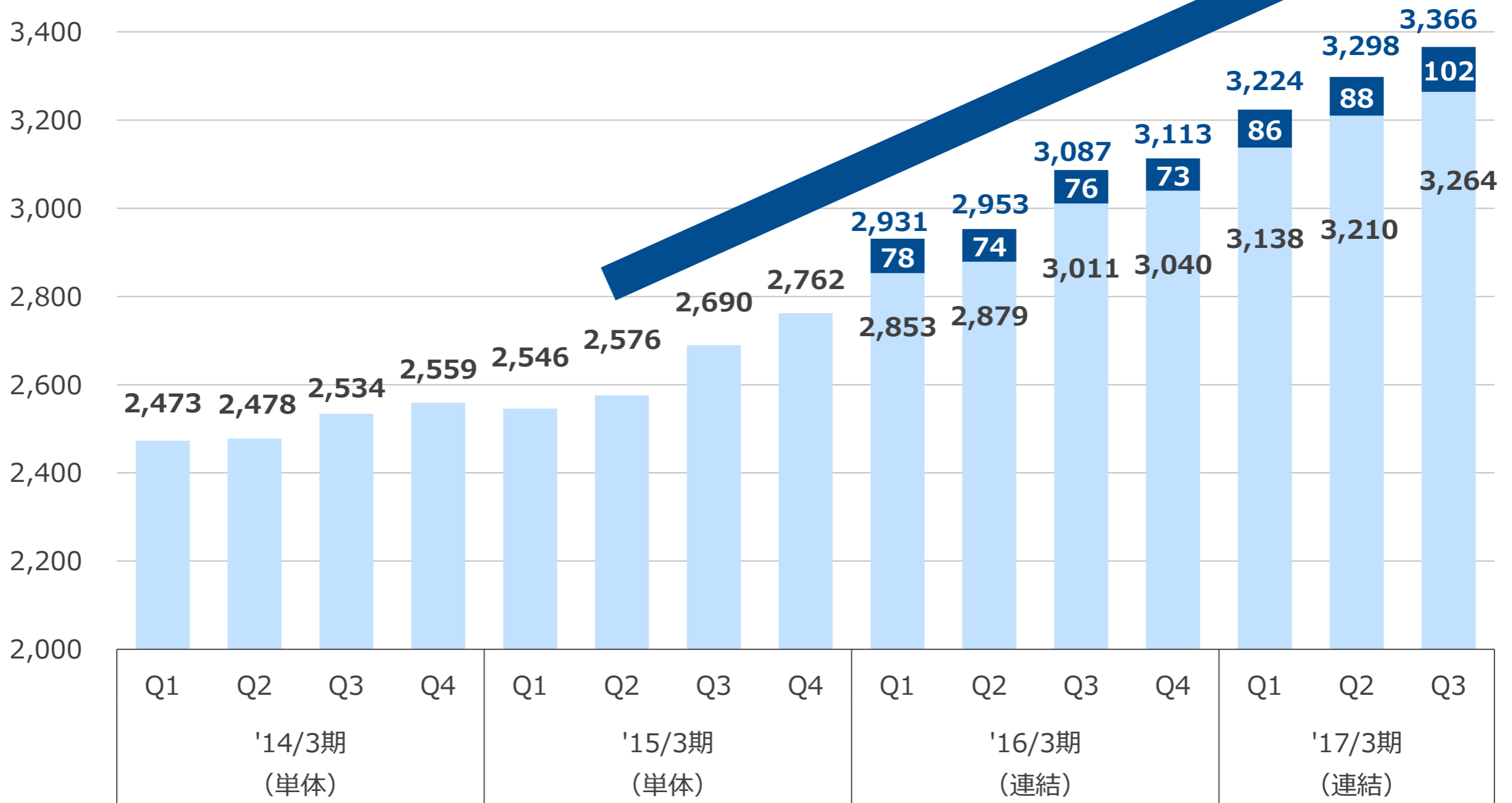
(単位：百万円)

主な要因	金額
売上高の増加	67
売上原価の増加	55
データセンター増床やサービス機材増加に伴う減価償却費・リース料の増加	31
労務費の増加 (うち、残業代支給方法の変更による平均報酬の増加)	24 (16)
その他売上原価の増加	0
販管費の増加	73
広告宣伝、営業イベント等の増加	37
株主優待、株主関連費用の増加	15
人件費の増加 (うち、残業代支給方法の変更による平均報酬の増加)	13 (6)
20周年記念費用	12
その他販管費の減少	▲4

2. 売上高（四半期推移）

(単位：百万円)

売上高（四半期推移）



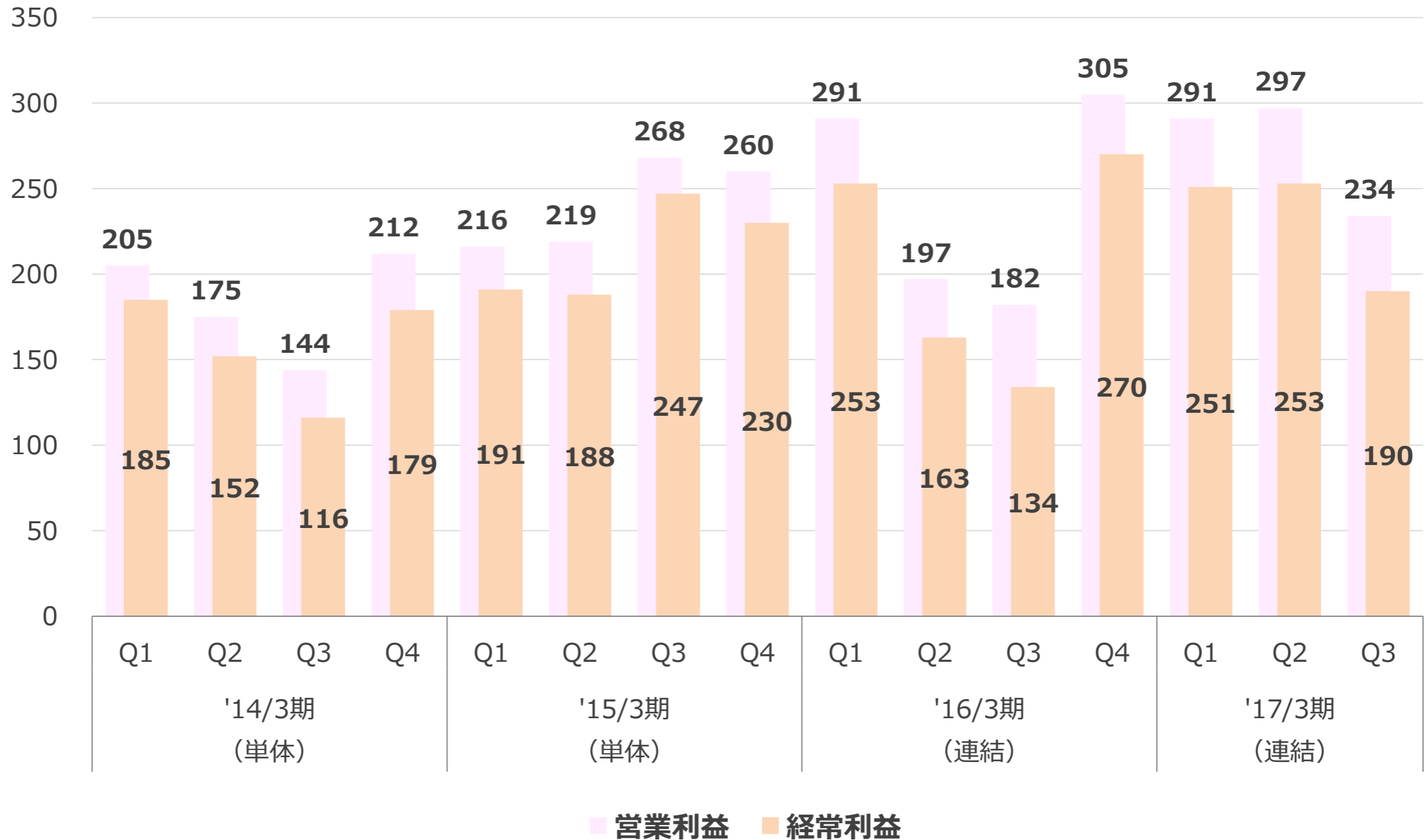
■ さくらインターネット ■ 子会社

※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。

3. 営業利益・経常利益（四半期推移）

営業利益・経常利益

(単位：百万円)

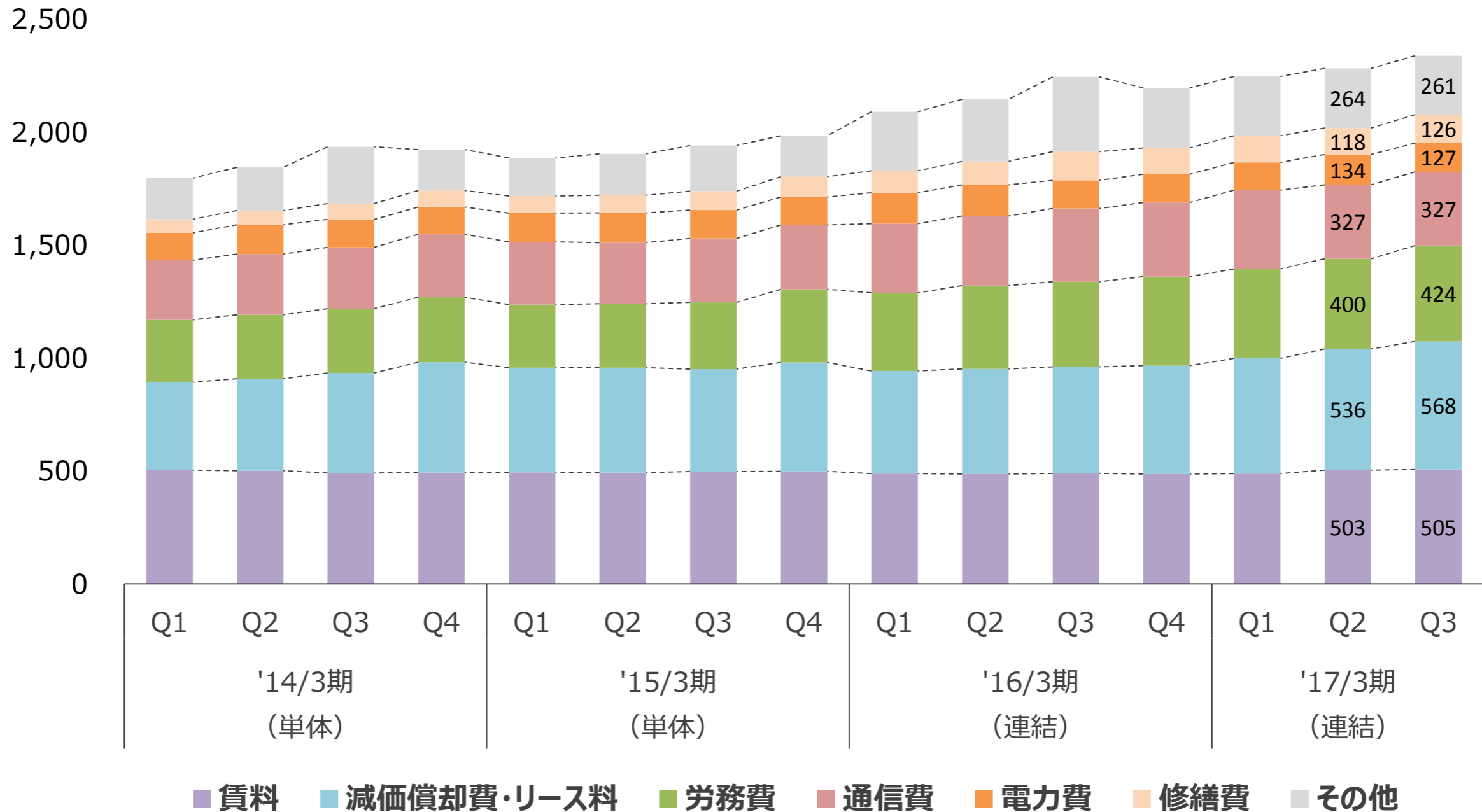


※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。

電力費が減少の一方、減価償却費・リース料、労務費が増加

(単位：百万円)

主要原価の内訳



※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。

5. サービス別売上高（前四半期比）

- ① 高火力コンピューティング(専用サーバサービス)の初期費用売上が増加
- ② クラウドサービスの大口売上が減少して微増

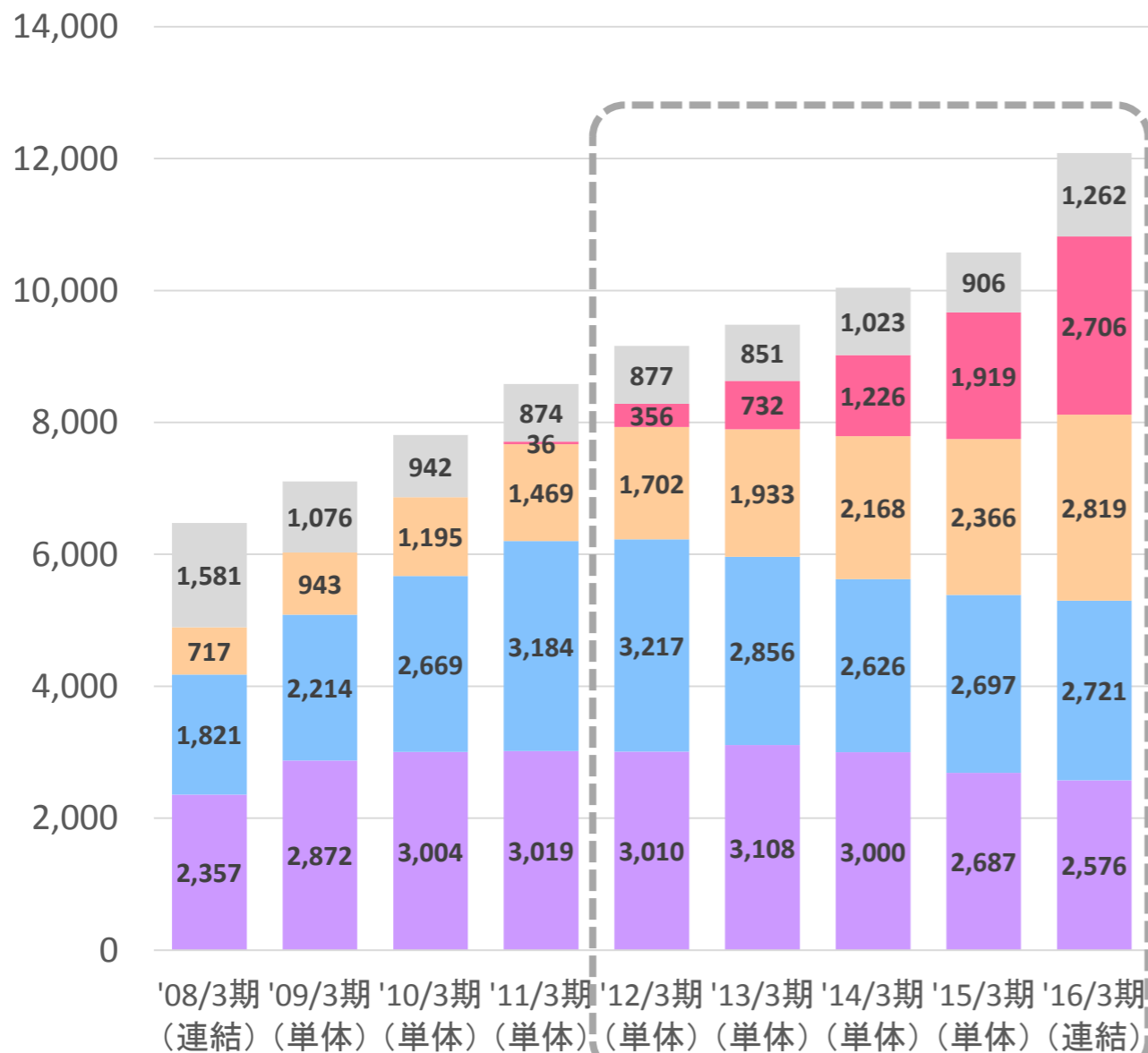
(金額：百万円)

サービス名	'16/3期				'17/3期			前四半期比	
	Q1会計	Q2会計	Q3会計	Q4会計	Q1会計	Q2会計	Q3会計	増減額	増減率 (%)
ハウジング	656	623	695	600	600	605	593	▲12	▲2.0
構成比(%)	22.4	21.1	22.5	19.3	18.6	18.4	17.6		
専用サーバ	681	673	679	687	690	680	753	73	10.8 ①
構成比(%)	23.3	22.8	22.0	22.1	21.4	20.6	22.4		
レンタルサーバ	694	697	713	714	729	742	751	8	1.2
構成比(%)	23.7	23.6	23.1	23.0	22.6	22.5	22.3		
VPS・クラウド	595	638	699	773	852	905	906	1	0.1 ②
構成比(%)	20.3	21.6	22.6	24.9	26.4	27.4	26.9		
その他	303	321	300	337	350	364	361	▲3	▲0.9
構成比(%)	10.4	10.9	9.7	10.8	10.9	11.0	10.7		

VPS・クラウドサービスが順調に増加

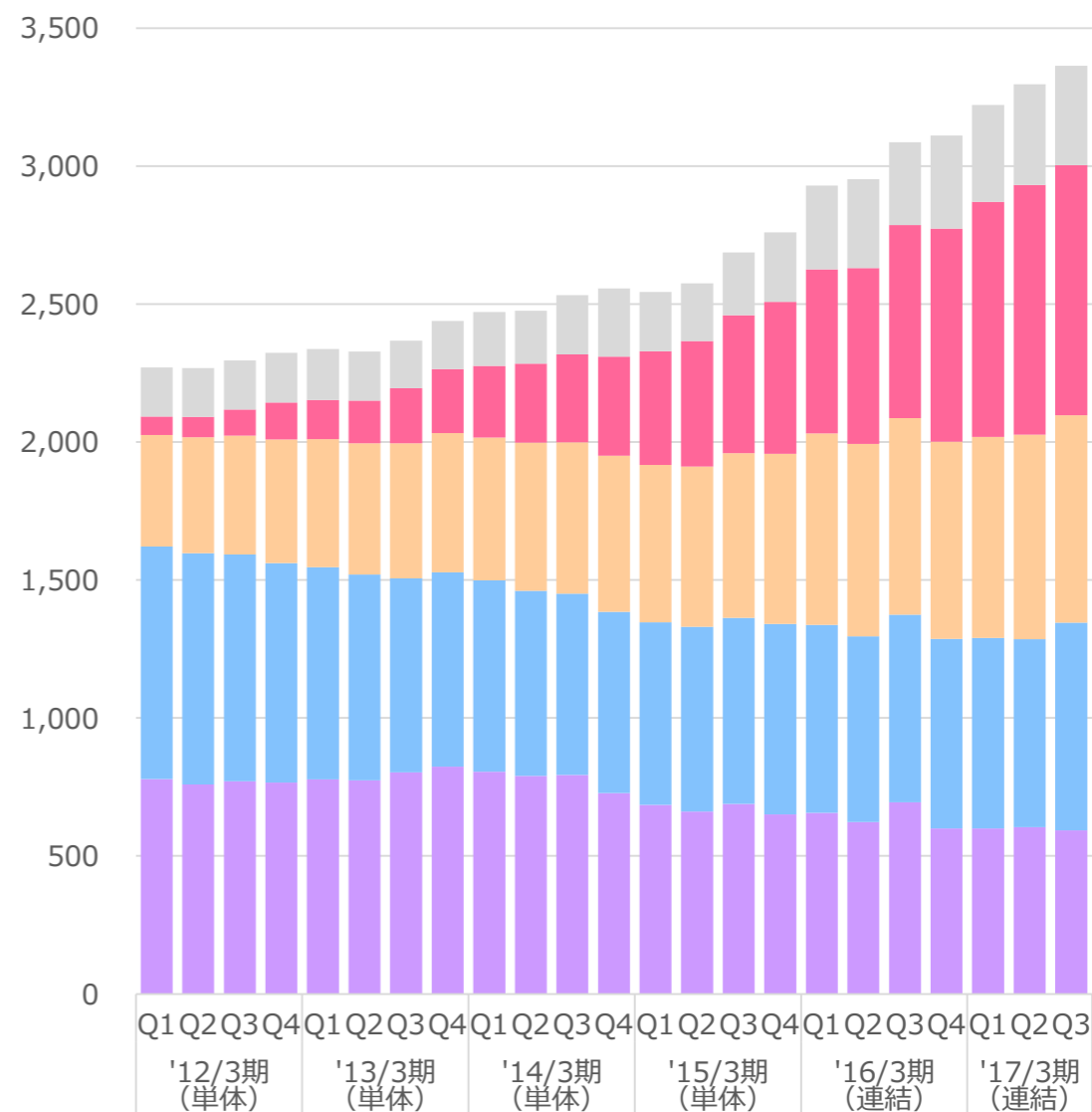
サービス別売上高（年度）

(単位：百万円)



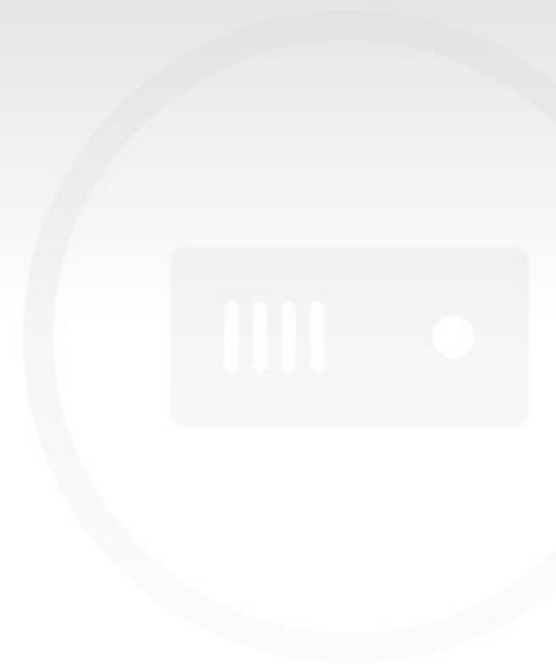
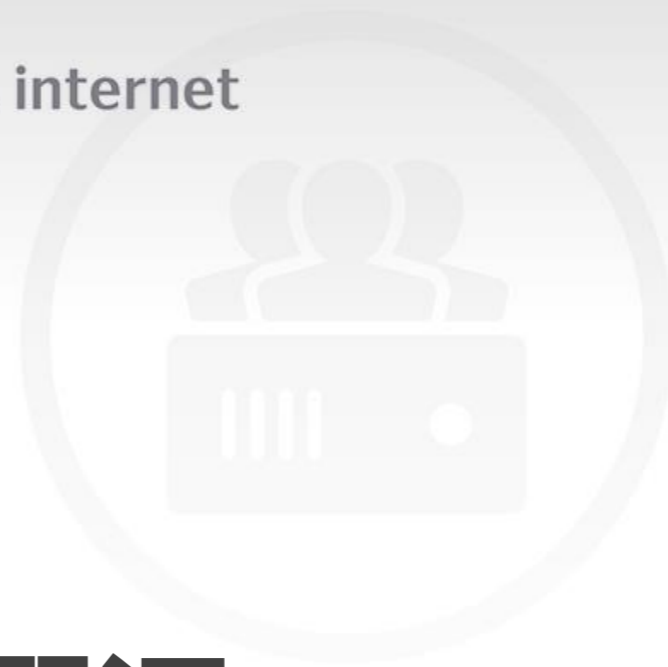
四半期推移

(単位：百万円)



■ ハウジング
 ■ 専用サーバ
 ■ レンタルサーバ
 ■ VPS・クラウド
 ■ その他

※ 2009年3月期~2015年3月期は単体決算数値を記載しております。



事業概況

2016年12月28日竣工（2018年3月期Q1に稼働予定）

3号棟概要

- ・建築面積：6,487㎡
- ・延床面積：12,270㎡
- ・建物構造：地上3階建・鉄骨造
- ・ラック数：1,924ラック(3号棟のみ)

投資の概要

- ・投資金額：約4,300百万円（建設費用）
- ・調達方法：長期借入、自己資金
- ・償却開始：1月より月額約4百万円(建物等)
以降段階的に増加予定

※建設費用の支払い及び借入は実行済み

3号棟の特長

- **新空調方式でコスト削減**
湿度調節が不要な間接外気冷房の導入
- **拡張性・柔軟性に優れた設計で運用効率向上**
 - ・将来的な大型機器の導入や大量搬入に対応
 - ・ラック増設時など電気工事不要の方式を採用
- **ラック収容スペースの高密度化**
施設全体の設計最適化により既存棟比で約1.6倍のラック収容密度を実現



▲石狩データセンター-3号棟正面



▲石狩データセンター-航空写真

双日グループのデータセンター事業を集約。営業基盤や技術力を強化

当社

インターネット
インフラサービス



NCI

主要サービス

システム運用監視サービス

強み

- 運用監視事業分野における長年の実績・ノウハウ
- エンタープライズの認知・顧客基盤

サービス範囲の拡大・強みの活用

当社における意義

- ✓ エンタープライズ市場でのポジション強化
- ✓ 他社サービス利用顧客等への営業接点として機能
- ✓ 運用監視技術の強化

参考 会社概要

会社名	エヌシーアイ株式会社			事業内容	・クラウドサービス事業 ・ネットワークサービス事業 ・システムマネジメント事業 ・データセンター事業
所在地	東京都千代田区				
連結開始	2017年1月	資本金	7,500万円		

サービス開発



両社の強みをいかした画像の変換・配信サービスをリリース (ImageFlux)

ECサイト等の開発者向けに、画像の処理・配信における高速配信・高品質化と、開発・運営の手軽さを提供〈12月〉

販売・運用

当社

- ・国内最大級のバックボーンによるデータの高速、安定配信
- ・コンテンツ配信サービスで培った技術、運用力

システム開発

ピクシブ株式会社

- ・月間利用者数のべ4,000万人超の顧客基盤 (イラスト投稿・交流サイト「pixiv」)
- ・画像変換、配信技術ノウハウ

検証・実験



ブロックチェーン適用実験成功

大規模な電子マネー勘定システムへの実用を前提としたブロックチェーン適用実験に成功。
 当社は本実験で必要となるインフラ環境を提供。
 今後更に適用実験を重ねていく予定
 (テックビューロ株式会社、アララ株式会社) 〈12月〉

検証・実験



運用統合ソフトの共同検証開始

様々な運用ツールと連携し、運用管理ソフトを集約。
 一元管理によりシステム監視業務を大幅に効率化できる
 オープンソースソフトウェア「Hatohol」の共同開発を開始
 (ビットスター株式会社、ミラクル・リナックス株式会社) 〈11月〉

IoT開発を容易にするサービスで顧客の事業化を促進。データ増による収益化を目指す

1 ターゲットとなる分野



2 サービスコンセプト

- 参入のしやすさで顧客の事業化を支援



開発負担大な「通信⇔データ連携」を
ワンストップ、低価格で提供

データ蓄積やユーザ間データ取引による
サービス利用料で収益化を目指す

3 サービスの提供・開発

提供スケジュール

年月	リリース	フェーズ
2016年4月	α版	機能開発
2016年11月	β版	価格検討
2017年3月期中	正式版	

● グローバル展開へ向けて

海外での接続を実現するため、香港に子会社「櫻花移動電信有限公司」を設立 (2016年11月)



サービスの特長の1つ「つなぐ」
部分を担う通信モジュール (β版) ▶

4 パートナー、協業

- パートナーと共に市場を拡大

◎ サービス間連携等

(日本アイ・ビー・エム株式会社、アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社、株式会社ZEALS、ヤフー株式会社、株式会社ウフル、EverySense, Inc. 日本マイクロソフト株式会社他)

◎ 新サービス開発、検証・実験、ベンチャー支援等

(次ページにてパートナーとの直近の取り組み紹介)

直近の取り組み

- ✓ 「さくらのIoT Platform」正式版リリースに向け順調に準備進む
- ✓ パートナーとの取り組みを推進
- ✓ 各種イベントへ積極参加

IoTパートナーとの取り組み

- IoTベンチャー企業向け研修を支援
(シャープ株式会社、株式会社ABBALab)
- IoTプラットフォーム間のデータ相互利用の検討を開始 (EverySense, Inc.)
- 賃貸物件向けスマートロックのサービス・プロダクト共同開発
(株式会社tsumug、株式会社S2i)
- ハウステンボスパーク内のゴミ箱に蓄積センサー取付実験を予定
(ハウステンボス株式会社)



▲ハウステンボス ゴミ箱



▲スマートロック

各種イベントへの参加

- クラウドEXPO (2016年10月)
- クラウド・インフラ関連企業のサービス・製品展示会へ出展
- CES (2017年1月)
- 世界最大のコンシューマエレクトロニクス展示会へ出展



▲クラウドコンピューティングEXPO【秋】2016 (幕張メッセ)



▲CES2017 (米ラスベガス)

機械学習などの膨大なデータを計算するためのITインフラサービスを提供

1 ターゲットとなる分野

膨大なデータを
大量の計算資源を使って処理する分野

AI・
機械学習

計測分析

映像制作

例：国、自治体、教育機関、
大企業の研究開発部門など

2 サービスコンセプト

低価格

スピード・
安定性

即応性

- 長年のサーバ運用
- 国内トップクラスのバックボーン
- 垂直統合型の社内体制
- 大規模でコスト効率の高い石狩データセンター

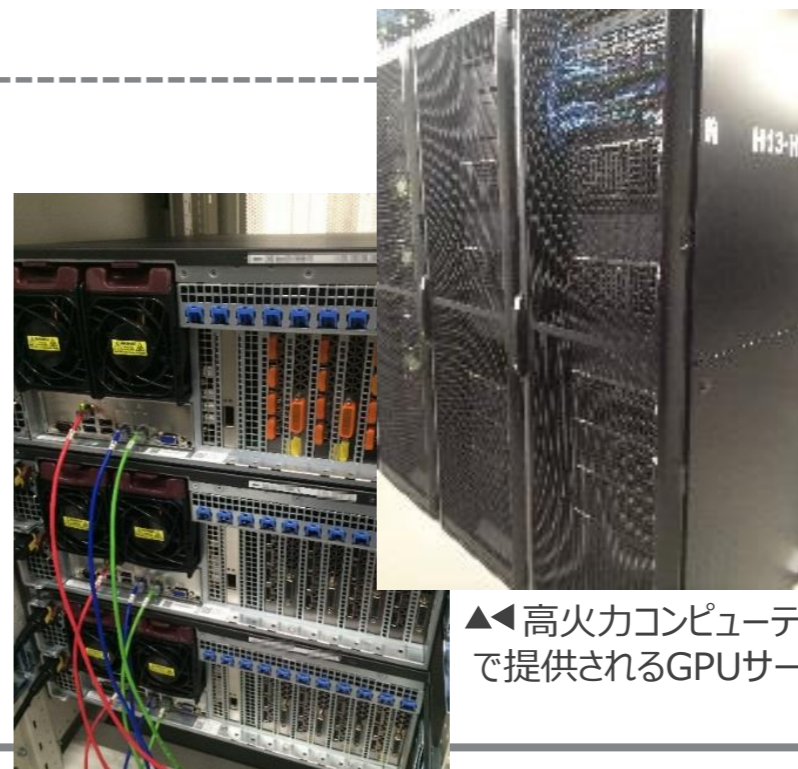
3 サービスの開発・提供

提供形態

専用サーバ

ハウジング

高火力コンピューティングサービス



▲◀ 高火力コンピューティングサービスで提供されるGPUサーバ

直近の取り組み

- ✓ 個別案件で大規模顧客を獲得。Q3で受注が大きく伸長
- ✓ 高火力シリーズ（専用サーバ）がオンライン申し込みに対応（12月）

大口案件事例

産総研・Hi-Mat^{※1}共同運営のスーパーコンピューターシステム受注

産総研・Hi-Matが共同運営する「超先端材料超高速開発基盤技術プロジェクト」向けスーパーコンピューターシステムに、高火力コンピューティング基盤が採用

本案件のポイント

- ◎ 高火力コンピューティング基盤を採用したサービス型の利用
従来の顧客所有からサービス利用へ、スパコンの調達ニーズの変化に対応（電力消費量と資産管理コストの増加回避）
- ◎ エネルギー効率の高い石狩データセンターでの運用を予定
消費電力の大幅抑制とCO2の削減が可能
- ◎ 提供開始は2017年4月からを予定。売上規模は約21億円（5年総額）
1,024台のサーバを提供。提供規模は合計32,768コア、総理論演算性能は約1.153ペタフロップス（PFLOPS）^{※2}

※1 産総研：国立研究開発法人産業技術総合研究所 / Hi-Mat：先端素材高速開発技術研究組合

※2 ペタフロップス（PFLOPS）：コンピュータの処理能力の単位で、Peta Floating-point Operations Per Secondの略。Petaは1000兆（10の15乗）であり、毎秒1000兆回の浮動小数点演算ができることを表します

✓ 働きやすさを実現する就業環境の改善施策を実施

新たな社内制度の導入

- 「さぶりこ」※制度の導入
(2016年10月～)

- ✓ フレキシブルな勤務時間・場所
- ✓ 各種休暇制度の充実
- ✓ 副業などの社外活動を奨励

労働時間の短縮と
給与の引き上げ

- 残業代支給方法の変更
(2016年10月～)

20時間未満でも20時間分の
残業手当を支払う制度を開始

【参考】平均報酬と平均残業時間の推移

年度	平均報酬/月	平均残業時間/月
2014年3月期	359,699円	11:49
2015年3月期	351,418円	8:40
2016年3月期	341,213円	8:49
2017年3月期	347,157円	8:18 ※
12月	368,005円	—

上記は従業員を対象として算出
※ 制度実施までの平均残業時間

本社移転計画

- 大阪本社の移転を計画
(2018年3月期)

- ✓ 人員増の収容面積不足解消
- ✓ 社員のモチベーション向上
- ✓ イベント等開催のスペース確保

働きやすい環境づくりの推進

社員のパフォーマンスを最大化

◎ 多様な働き方を可能にし、個々のパフォーマンス発揮を促進

◎ 優秀な人材の確保や定着率の向上

※「さぶりこ」(SaBuLiCo) = Sakura Business and Life Co-Creationの頭文字に由来

「さぶりこ」制度の導入

(2016年10月～)

さぶりこ
ショート30

定時の
30分前退社

- 効率的な働き方を推進
- 各自業務の完了後に可能

さぶりこ
フレックス

勤務時間の
スライド

- 10分単位でスライド
- 1日単位で調整可能
- コアタイムは12～16時
- ショート30と併用可

さぶりこ
タイムマネジメント

20時間分の
残業手当を支給

- 業務効率の向上、労働時間の短縮を推進
- 残業20時間未満でも支給
- 残業20時間超過時、超過分を1分単位で支給

さぶりこ
アットホーム

在宅勤務制度

- 1日単位で利用可能
- 育児、介護や交通事情、集中したい等のシーンで

さぶりこ
ファミリータイム

育児中や介護時
の短縮勤務

- 育児休暇からの復帰や育児中の働き方支援
- 介護時の短縮勤務
- 男性も取得可能

さぶりこ
リフレッシュ

様々な
有給休暇制度

- 1時間単位から取得可能
- 2日以上連続休暇で1日につき5,000円支給
- バカンス休暇、記念日休暇等

さぶりこ
パラレルキャリア

(2017年1月～)

副業を含む社外活動を奨励

- スキル、経験を活かした社外活動（起業、当社以外での就業、ボランティア）を通して様々なキャリアに挑戦
- スキルや経験、人脈の幅を広げて、当社でもより大きな活躍を期待
- 社内キャリア相談窓口の設置や、キャリアに関するセミナーを開催

投資の状況

(単位：億円)

投資内容		予算 18期	実績 3Q累計	差異
データセンター	石狩3号棟	30	31	1
	石狩3号棟以外	12	9	▲3
	その他設備	1	3	2
サーバ、NW機器		40	14	▲26
IoT関連		1	1	0
その他（システム等）		6	3	▲3
合計		90	62	▲28

✓ 石狩3号棟が竣工

人員計画

新規採用人数（予定）

37名 ※1

※1 さくらインターネット単体の予定。37名のうち、新卒者8名を含む

前期末より **58名増**

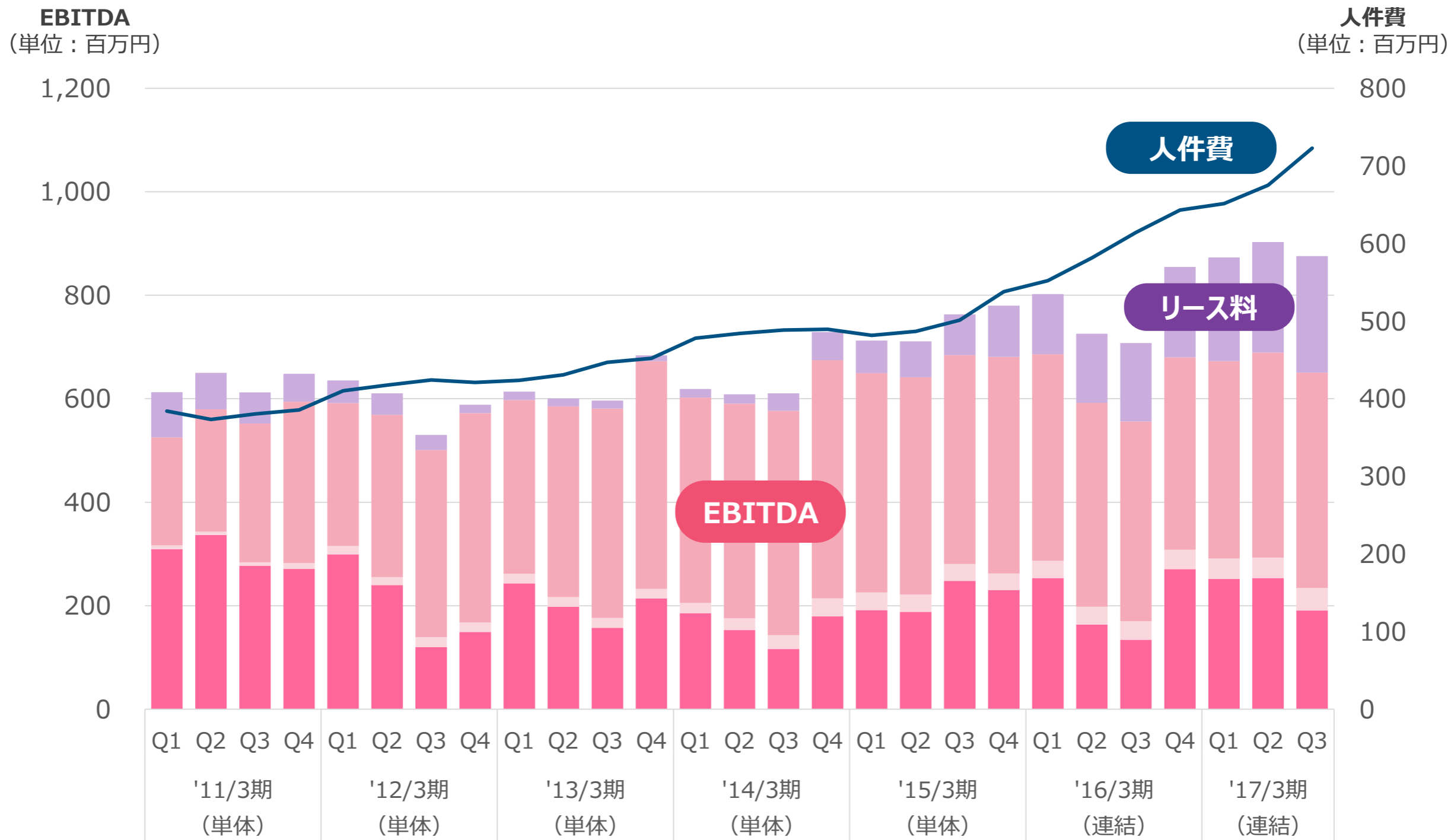
＜参考＞採用人数の状況

	'16/3期末	'17/3期Q3末
従業員数 ※2	339	397
■ 増減内訳		
	増減（人）	
エンジニア	+ 52	
営業・販促	▲ 3	
管理	▲ 1	
Joe's社	+ 1	
ゲヒルン社	+ 9	
計	+ 58	

※2 従業員数は当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人員となります。

✓ 一定数の採用は継続するも一段落

EBITDA・リース料・人件費の推移



EBITDA

■ 経常利益

■ 支払利息

■ 減価償却費

■ リース料

— 人件費

✓ 石狩データセンターへの積極投資は一段落。パフォーマンス向上へ

今後の注力分野

石狩データセンター

3号棟の本格稼働へ向けた整備

- ・サーバールーム、オフィス構築

人材

働きやすさと働きがいの両立

- ・本社移転
- ・就労環境の改善

新規分野

IoT・AI分野への注力

- ・「さくらのIoT Platform」、高火力コンピューティングへの投資
- ・イベント等の強化

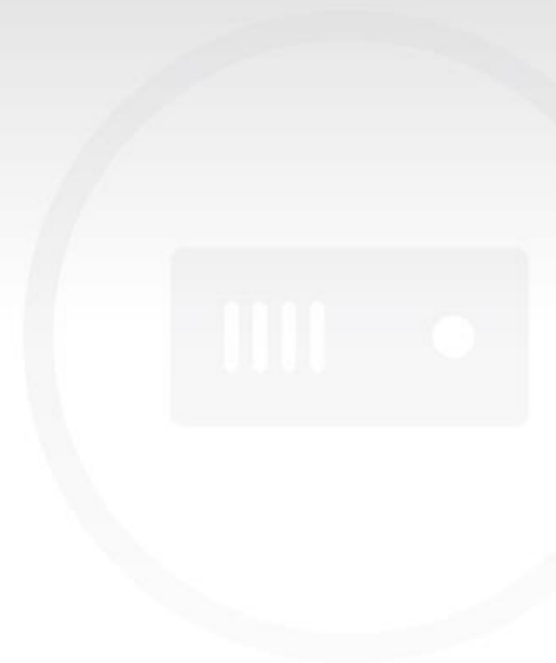
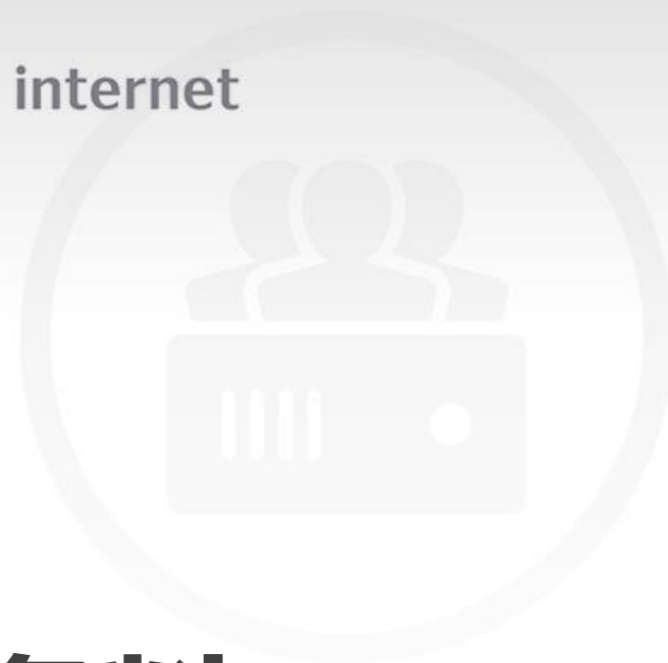
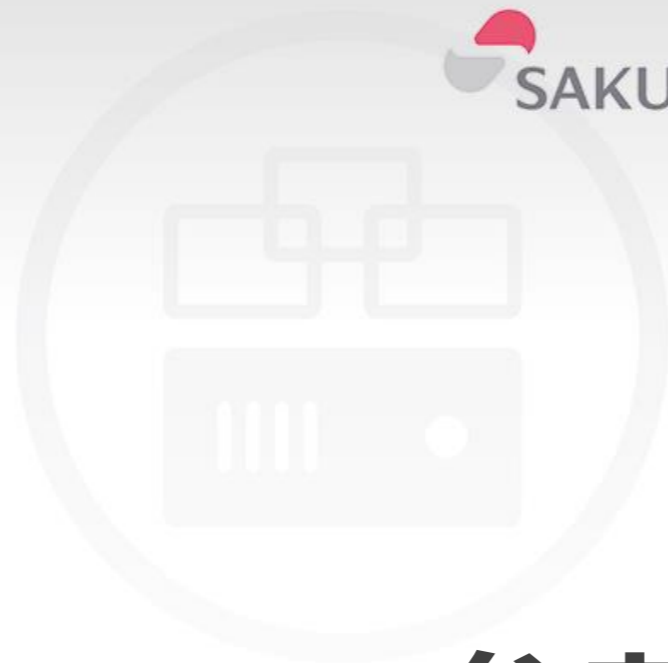
既存サービス

安心・安全なサービスへの取り組み

- ・旧機材のリプレイス
- ・顧客サポート体制改善
- ・システム活用による自動化
- ・セキュリティ強化

パフォーマンスの向上

◎ Q4において一時的な費用増加の可能性



参考資料

インターネットインフラの提供を事業ドメインとして、 大阪、東京、北海道の3都市に5つのデータセンターを展開

1996 ● さくらインターネット創業

1996年12月に現社長の田中邦裕が、舞鶴高専在学中に学内ベンチャーとして創業。

1999 ● 株式会社を設立 ● 最初のデータセンター開設

1999年8月に株式会社を設立。10月には、第1号となるデータセンターを大阪市中央区に開設。

2005 ● 東証マザーズ上場

2005年10月に東京証券取引所マザーズ市場に上場。

2011 ● 石狩データセンター開設

2011年11月、北海道石狩市に国内最大級の郊外型大規模データセンターを開設。

2015 ● 東証一部に市場変更

2015年11月に東京証券取引所市場第一部に市場変更。

2016 ● 創業20周年

2016年12月、創業20周年。



会社概要

商 号	さくらインターネット株式会社
本 社 所 在 地	大阪市中央区南本町一丁目8番14号
設 立 年 月 日	1999年8月17日 (サービス開始は1996年12月23日)
上 場 年 月 日	2005年10月12日 (マザーズ) 2015年11月27日 (東証一部へ市場変更)
資 本 金	8億9,530万円
従 業 員 数	397名 (連結)

(※2016年12月末日現在)

当社のサービスは大きく2種類

サーバをサービスとして提供する

ホスティング

物理ホスティング

レンタルサーバサービス



1台のサーバを
複数の顧客で利用

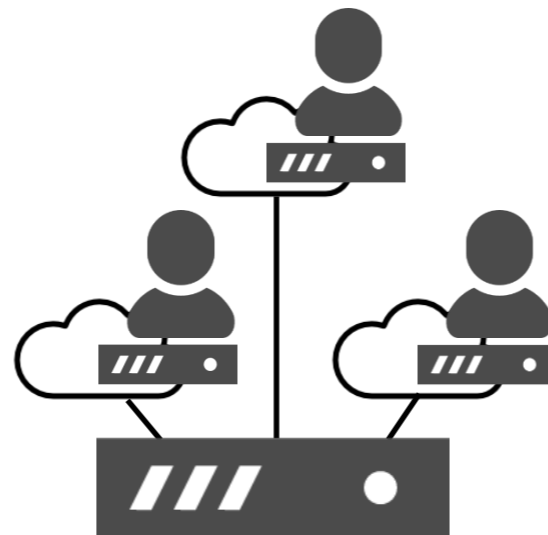
専用サーバサービス



1件の顧客がサーバを
1台専有して利用

仮想ホスティング

VPS・クラウドサービス

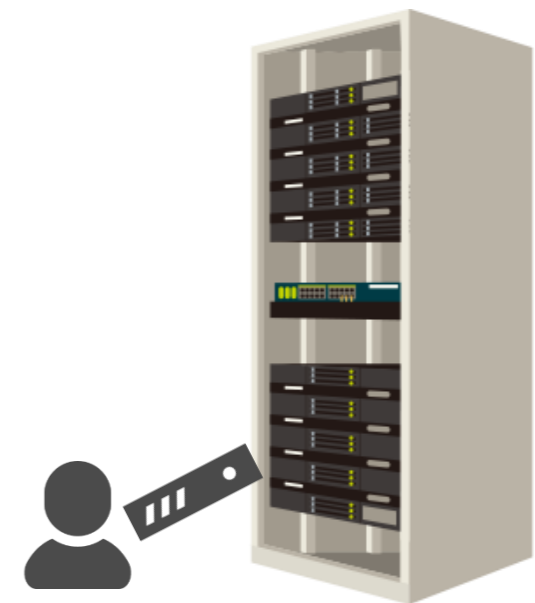


物理サーバ上に複数の仮想サーバを構築することで
専用サーバのように利用

顧客のサーバを預かる

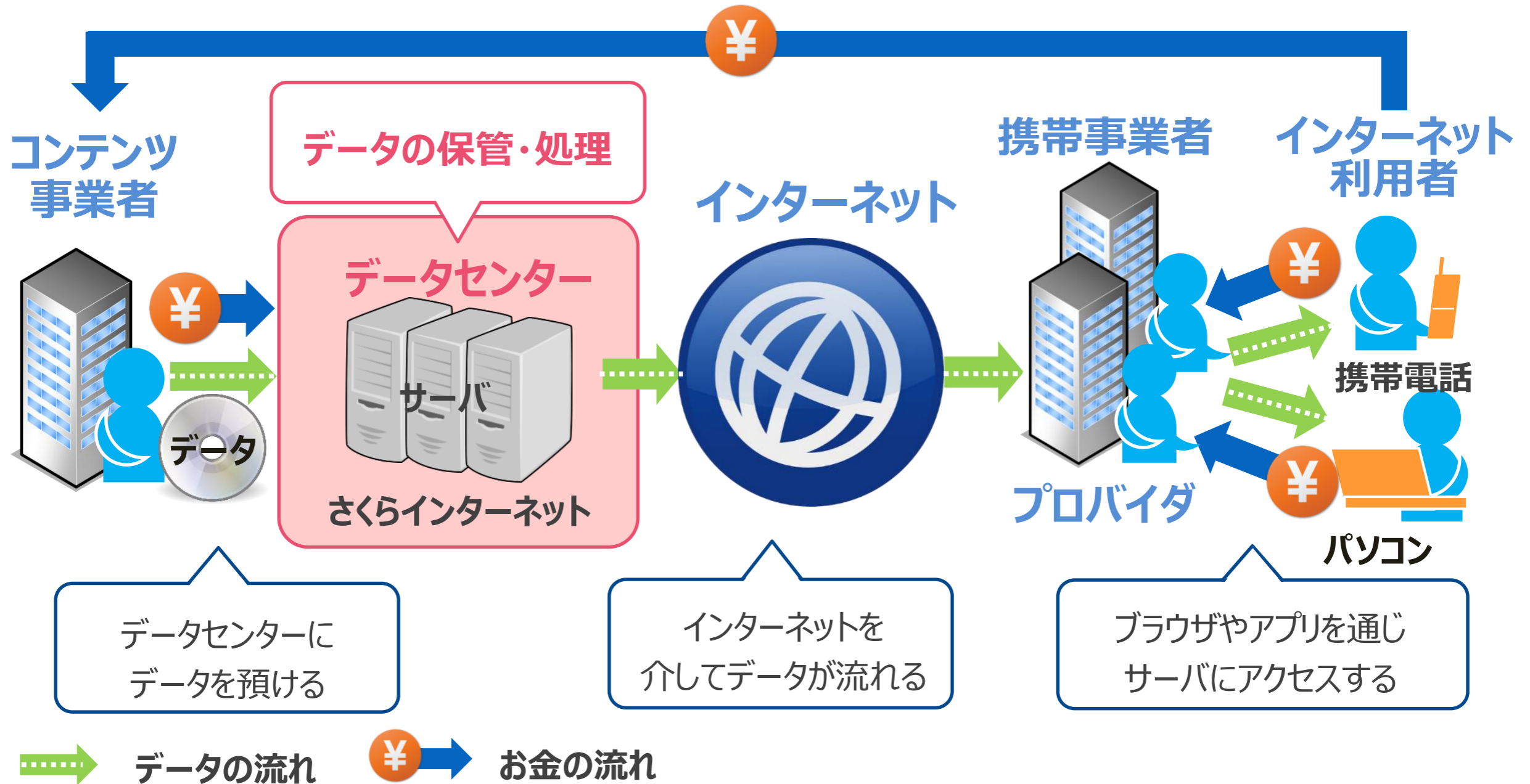
コロケーション

ハウジングサービス



顧客のサーバをデータセンター内に預かり、ラックスペース、通信回線、電源などを貸与

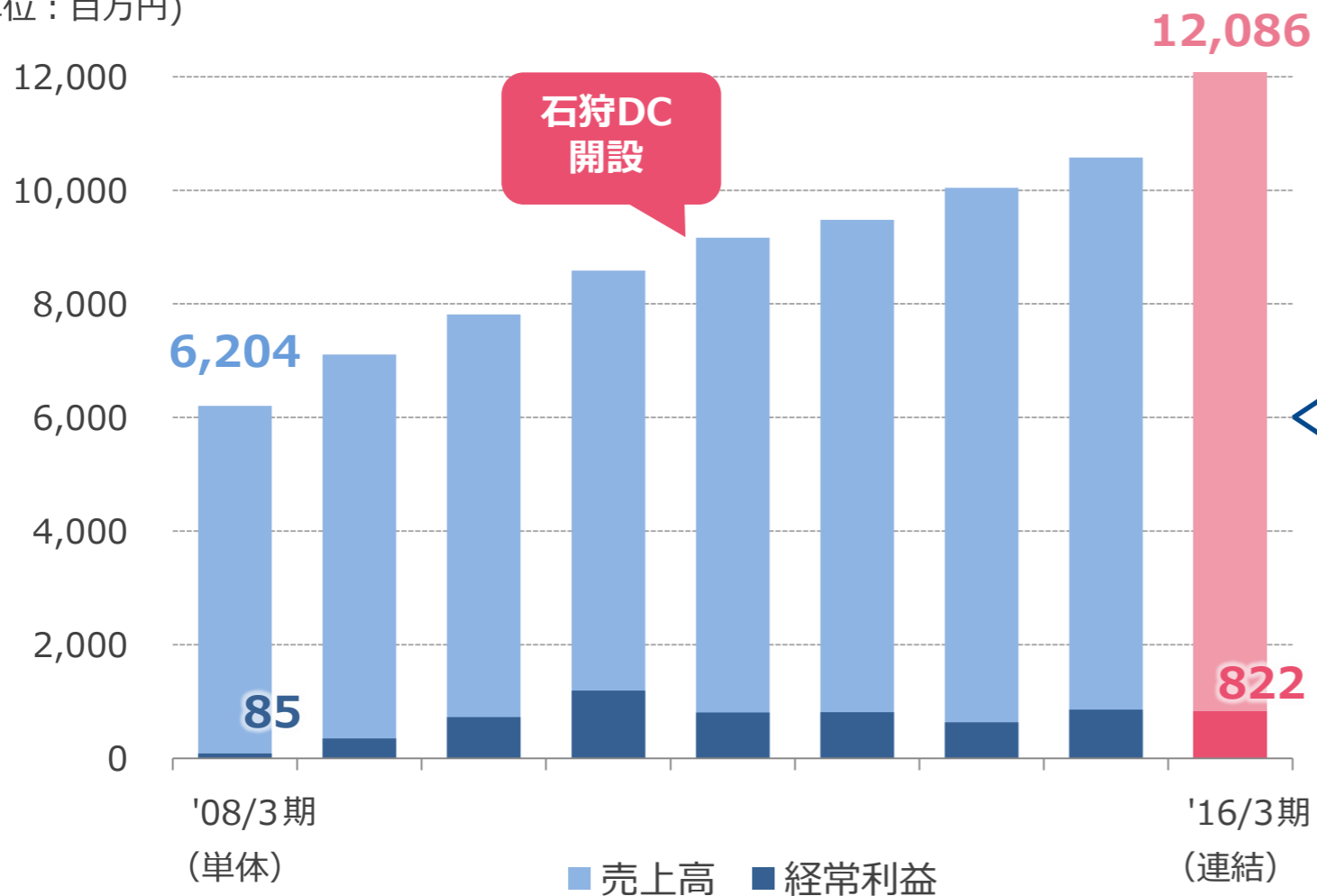
利用者はインターネットを通して、データセンターにあるサーバ上のデータへのアクセスやデータ処理を行う



市場機会の拡大とともに売上高も安定成長 今後はさらに成長を目指す

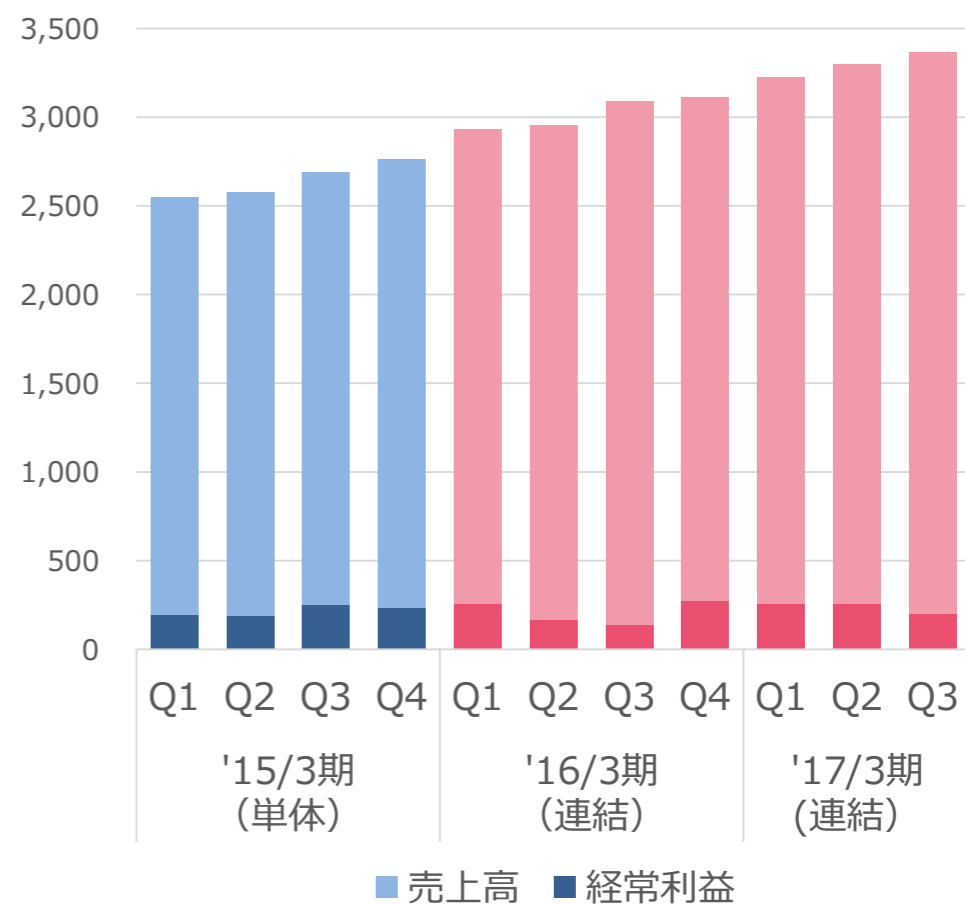
業績推移

(単位：百万円)



直近四半期推移

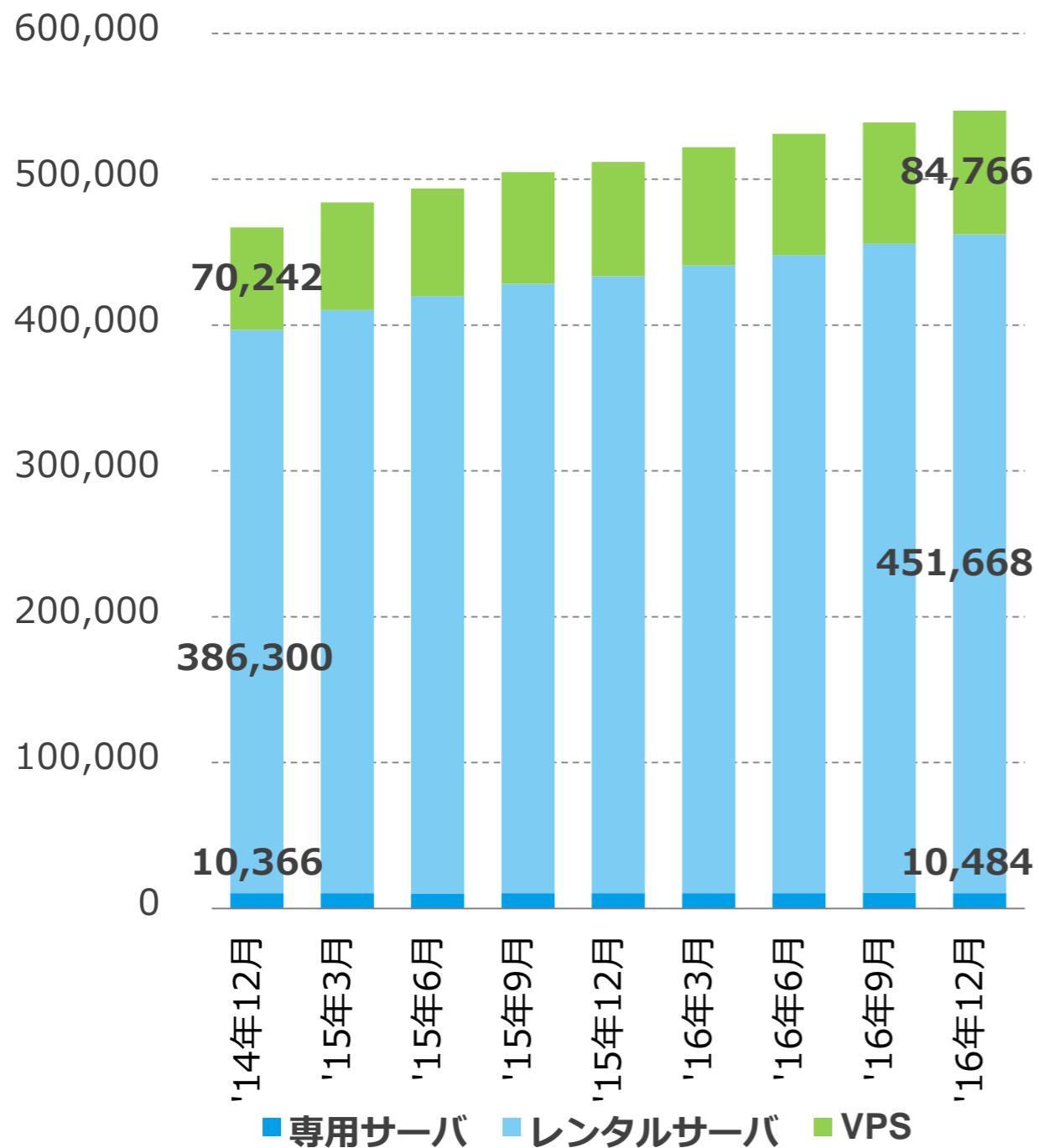
(単位：百万円)



※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。

利用中件数

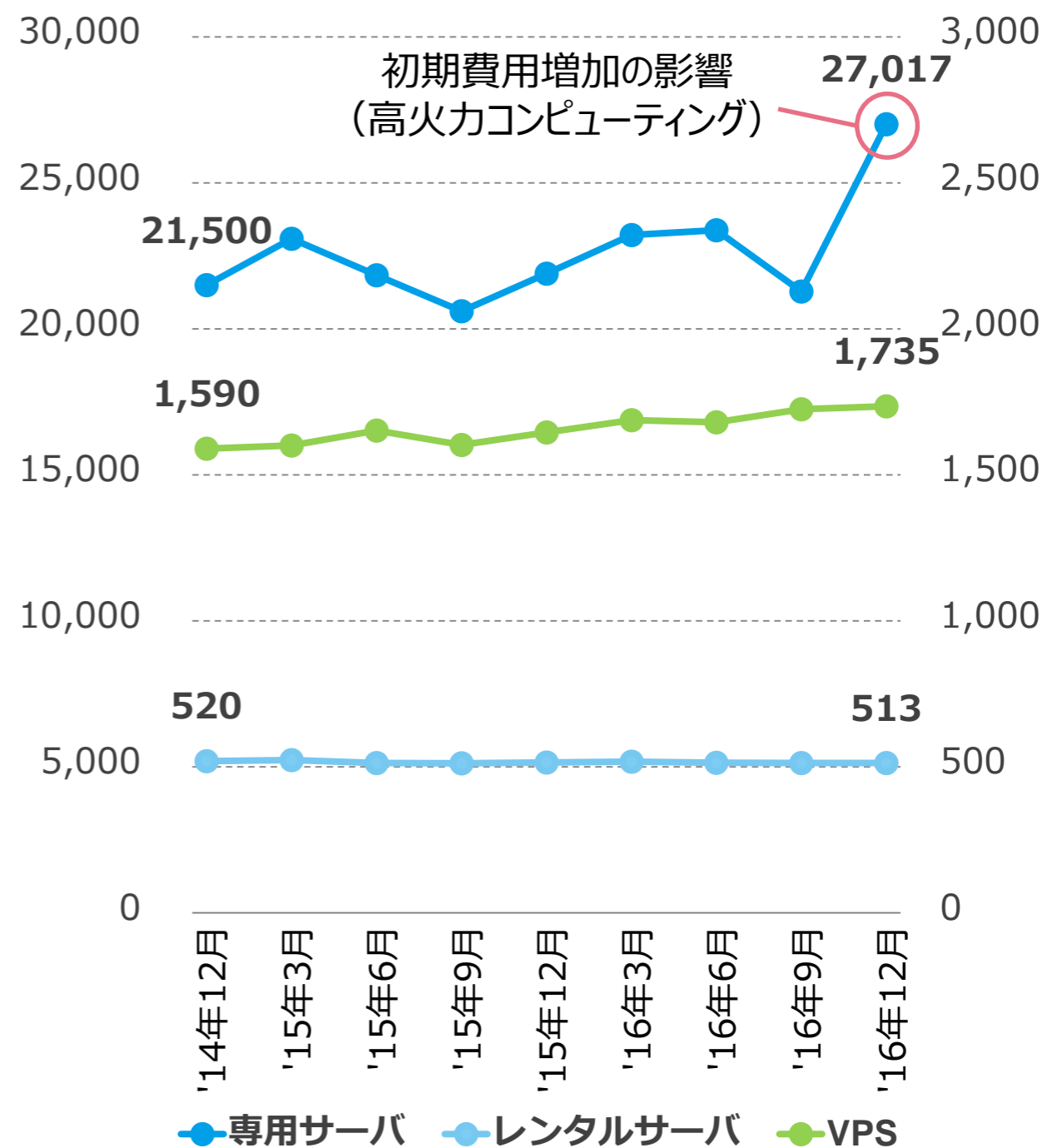
(単位：件数)



平均単価

(単位：円)

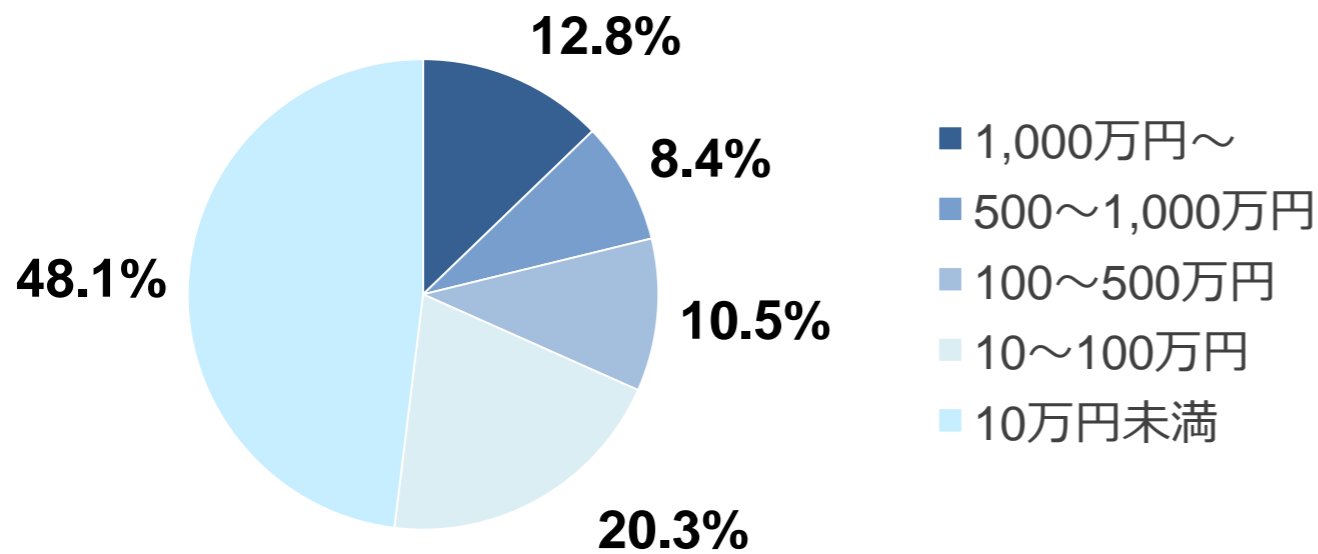
(単位：円)



※さくらインターネット単体のみを対象に集計しております。

小口顧客の売上構成比が高く、特定の業種に依存しない顧客構成

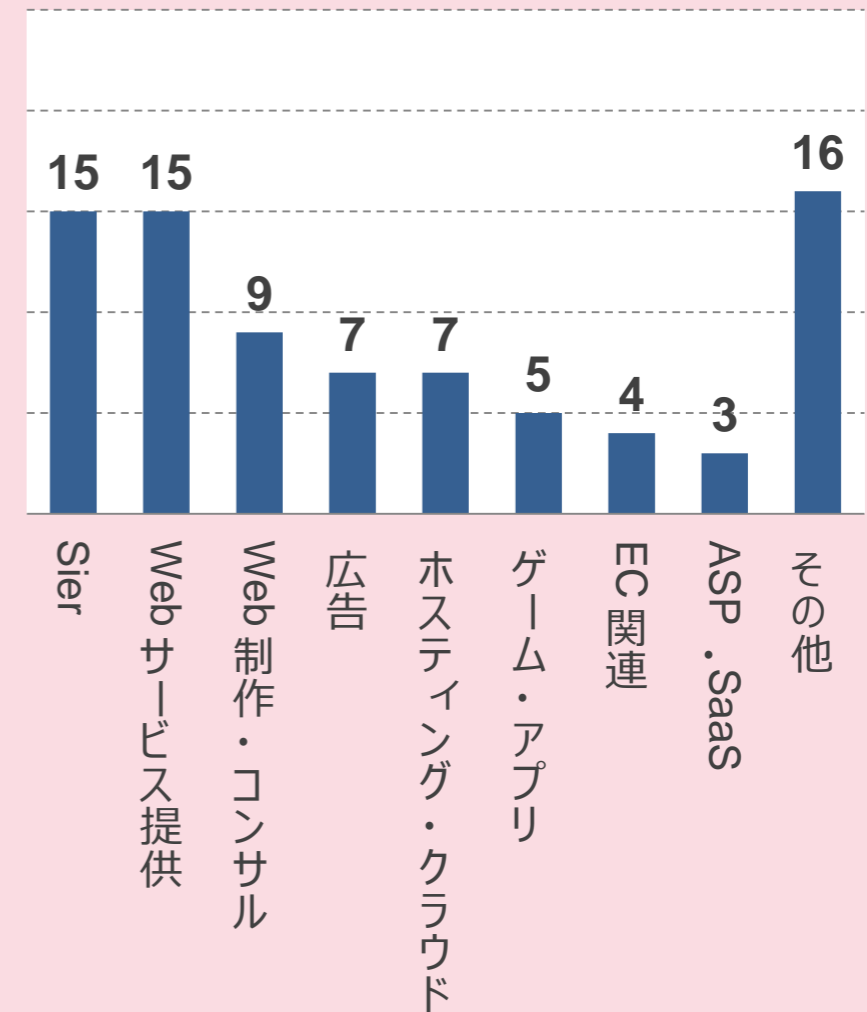
月額料金別データ
(売上構成比)



月額料金	事業者数			
	'16年3月	'16年6月	'16年9月	'16年12月
1,000万円～	9	8	8	6
500～1,000万円	7	8	7	12
100～500万円	57	62	61	63

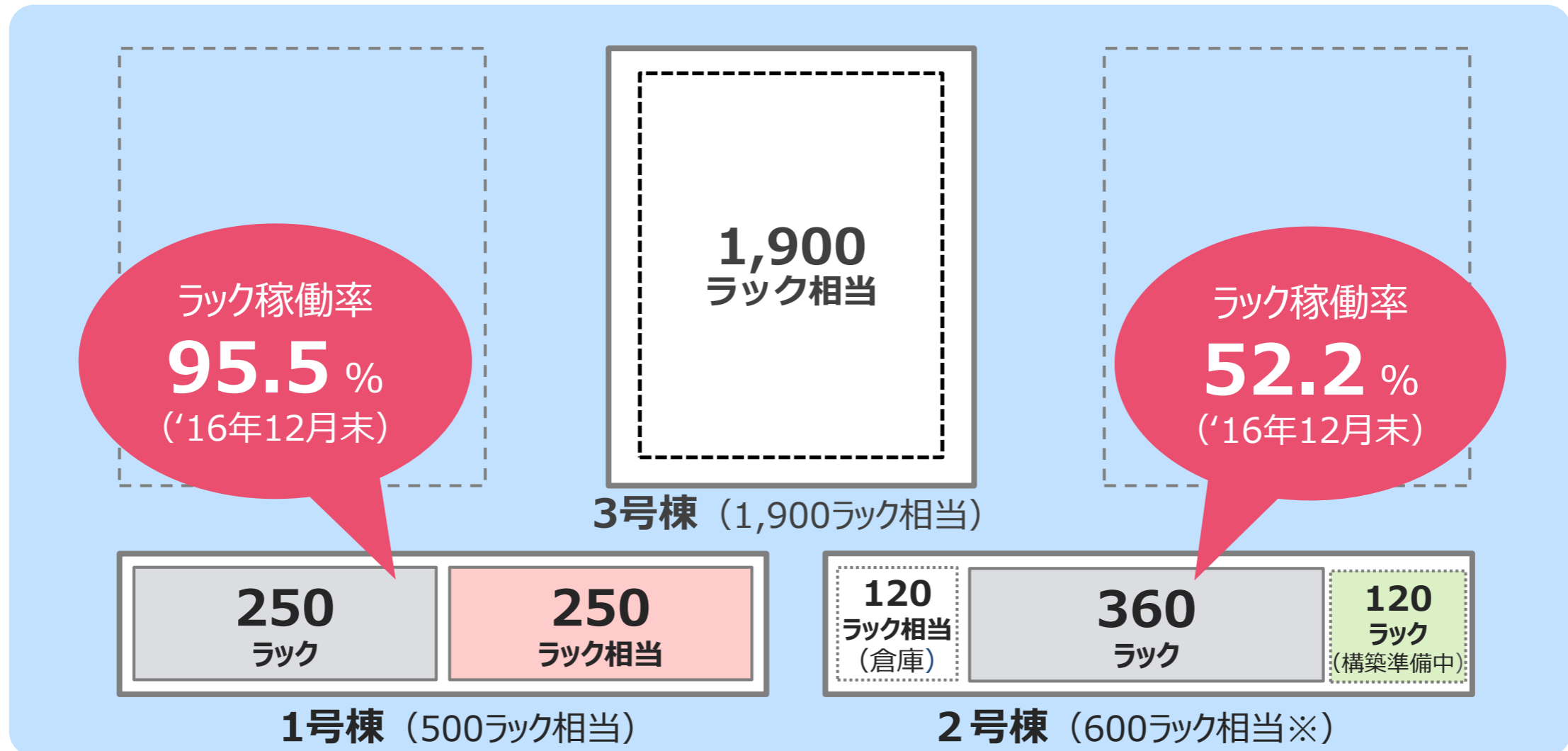
※さくらインターネット単体のみを対象に集計しております。

業種別
月額料金100万円以上の顧客数



1号棟は高稼働率を維持。2号棟は稼働率上昇中。
3号棟は12月に竣工（2018年3月期Q1に稼働予定）

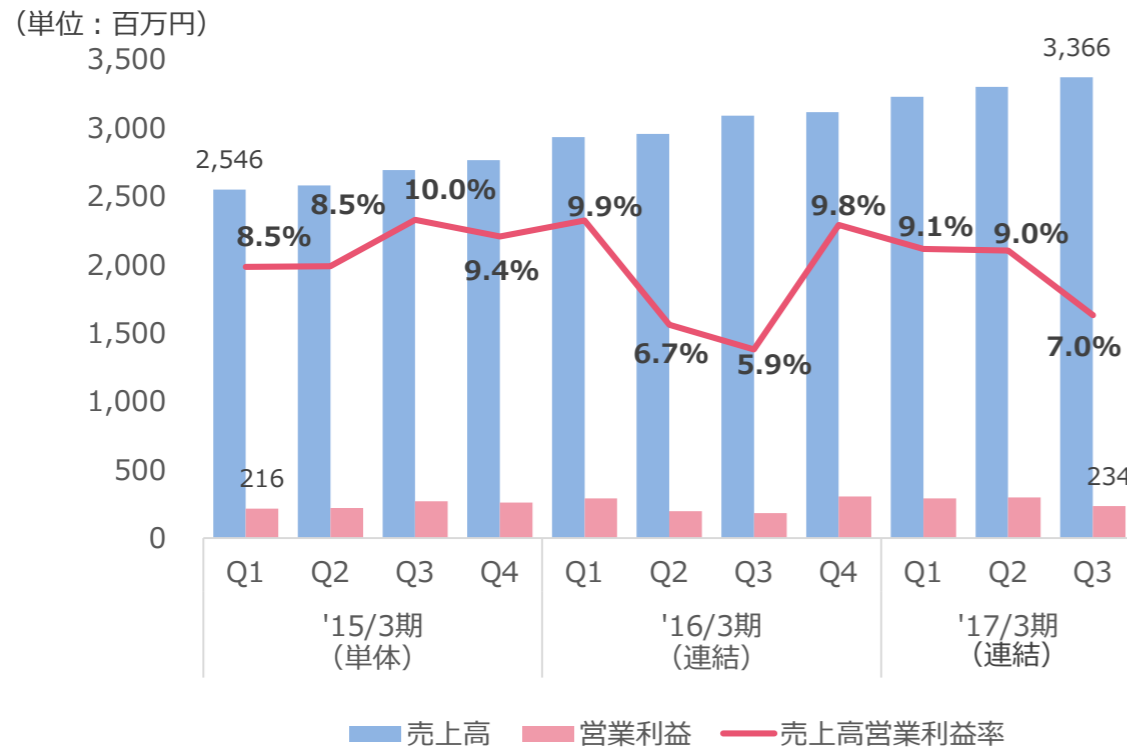
石狩データセンター稼働状況



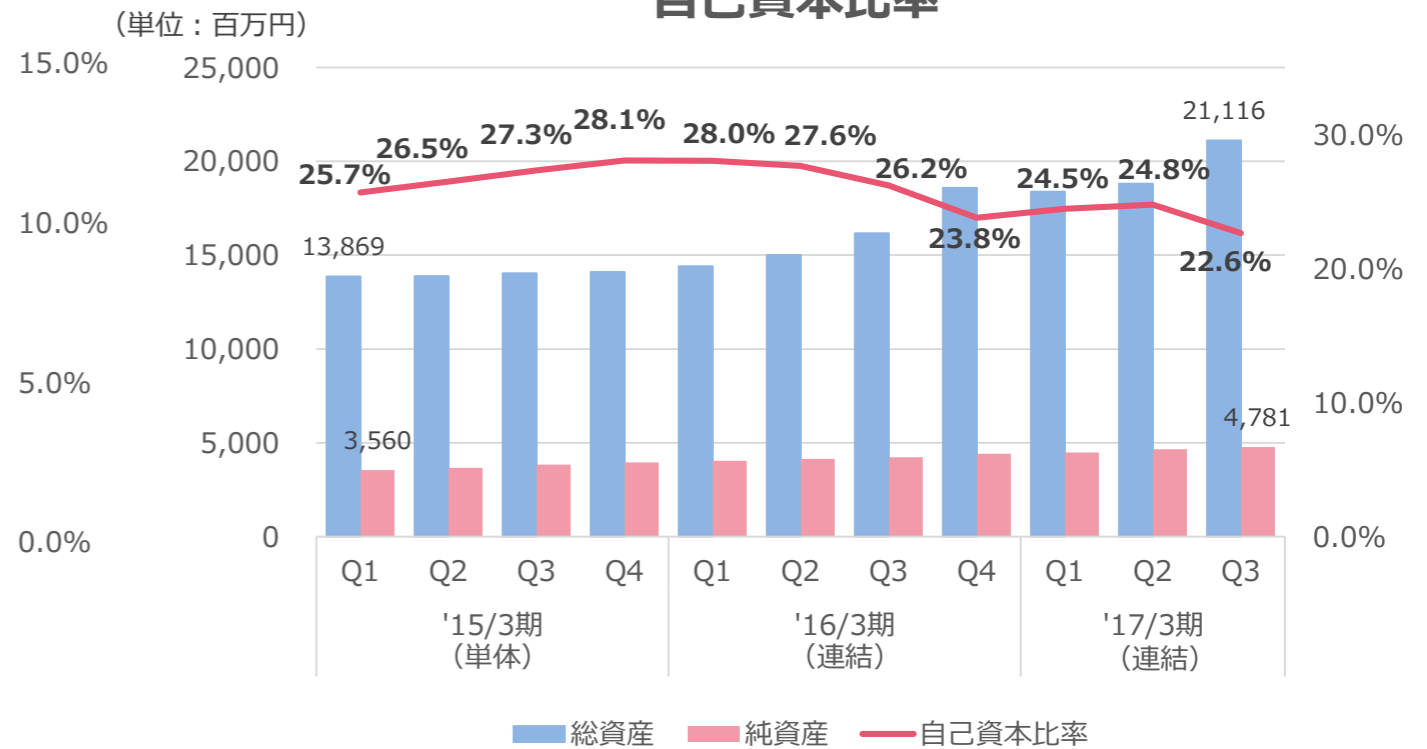
- ホスティング・リモートハウジングの提供スペース
- 大規模ハウジング案件の提供スペース

※収容効率を20%向上させ、2号棟は600ラック規模

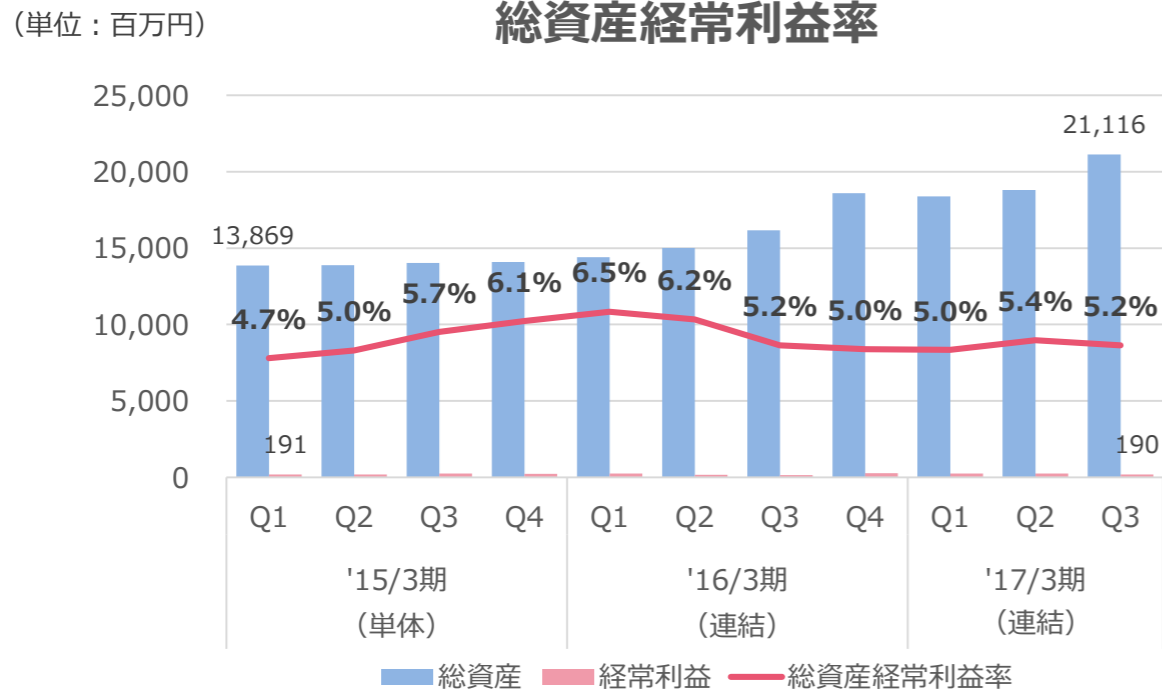
売上高営業利益率



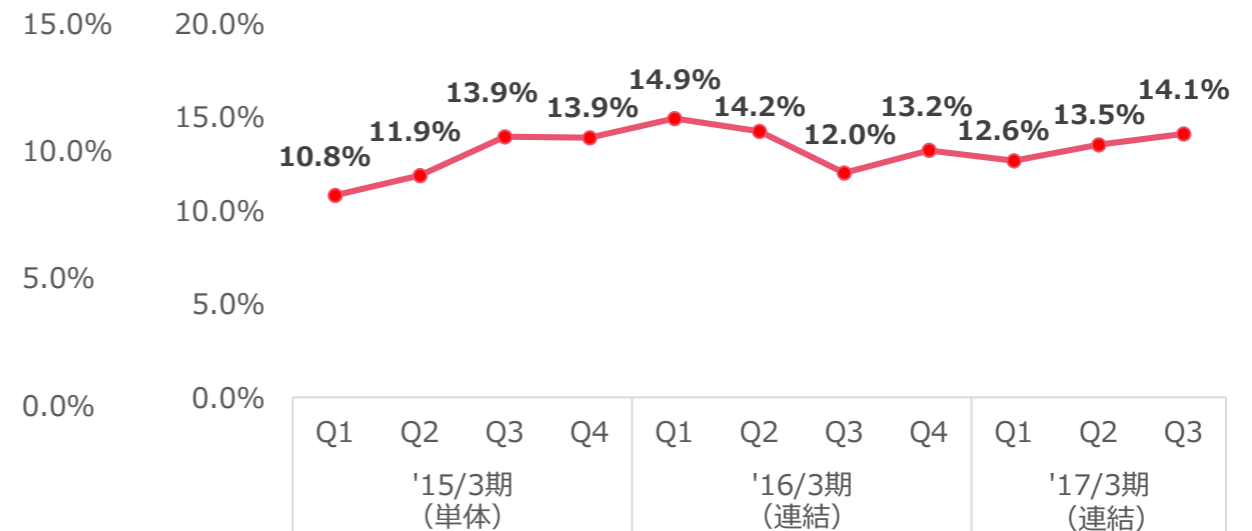
自己資本比率



総資産経常利益率



ROE



※ 2015年3月期以前は単体決算数値を、2016年3月期第1四半期より連結決算数値を記載しております。

総資産経常利益率、ROEの利益は直近4四半期の数値で算出しております。



■ IRに関するお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 東京支社
経理財務部 財務グループ IR窓口
Tel : 03-5332-7077
E-mail : ir@sakura.ad.jp

当資料に掲載されている業績予想などは、資料作成時点における弊社の判断に基づいており、その情報の正確性を保証するものではありません。さまざまな要因により、当資料記載の業績予想とは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。